

## 滑床山開き

ゴールデンウィーク前の四月二十二日、愛媛森林管理署管内の滑床山で山開きが行われました。

滑床山は足摺宇和海国立公園の指定地域に含まれています。宇和島伊達藩、土佐藩、伊予吉田藩の三藩の境界として杭が立てられていたため、三本杭と呼び名で地域の人々やアウトドア愛好家にも親しまれている山です。

山開きは愛媛森林管理署、四万十川森林ふれあい推進センターをはじめ、環境省土佐清水自然保護官事務所、愛媛県南予地方局、松野町長、松野町町議、松野町消防署、愛媛県警目黒派出所、滑床を守る会、松野南小学校の児童を含んだ約60名が出席し、厳かに神事が執り行われ、参加者は自然保護と利用者の安全を祈りました。

その後は、愛媛森林管理署と四万十川森林ふれあい推進センターにより松野南小学校の児童六名に森林教室を行いました。

午前中に愛媛森林管理署が森林の働きや大切さを説明し、どんぐりやマツボツクリを使用した木工品作りを行いました。

先生たちの手助けもなく、自分たちで小さな部材を丁寧に組み立て、時間内に全員が完成することができました。

子ども達にとって今回の森林教室が、森林や木材を身近に感じることが出来る良い機会になってほしいと思います。

